



おいらについては
右のQRで
見てね

おいら新生児

おいらが立って歩くまでの
小さいけど大事なプロセス知っというてや



うつぶせでもっと楽しいことができるかな？

前に行きたかったんだ
だから
手のひらに
体重のせたんだけど



なぜ後ろに行くんだ？



また、後ろを振り向いてみた
足も適当に動かしてたら、横に回ったよ
何度も同じことしてたら、くるくるまわった
今度はパパが「ピボットターンしてる」って
喜んでた
こんなことで
大人って喜ぶんだね



後ろも振り向いてみた
腰が動くと後ろが
みえやすくなる



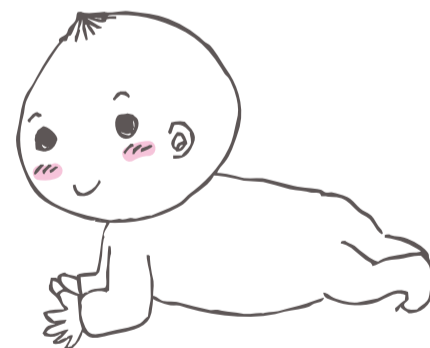
なんか、おなかに力を
いれてみたら、手足がういた。
ママが「飛行機してる・・・」て
喜んでた



偶然だったけど
本当は
前に行きたかったんだ
だから、出来た時は
うれしかった



足もバタバタしてみた
足の指が床にあたったから
ちょっと体重かけてみた
そしたら、前に進んだ



■うつぶせが出来ても、その姿勢で動くことができるまでには、まだまだいろいろなカラダの動きを体験していく必要があります。なぜなら、はいはいをしようと思ったら、肩甲骨・背骨、骨盤、股関節などの骨と、それらの周りの筋などの協力「協調的なコントロール」が必要なのです。そこで身につけた力は、その後「座る」「立って歩く」ための重要な要素が詰まっているのです。

■早く座ってほしい。早く立って歩いて欲しいと願いがちですが、小さなチャレンジ、小さな失敗、いろいろなパターンを経験する方が、のちのちのカラダと、自分でチャレンジする力も育てます。ぜひ、この時期をおおらかに見守りましょう。

■あかちゃんが動き出すときは、何か気になるものを見つけた時が多いのです。あかちゃんが動き出したら、あかちゃん目線になって同じものを見てみると、あかちゃんの気持ちに寄り添うことができるかもしれません。「〇〇にさわったのね」と、あかちゃんのことを言葉にしてあげることも大事なコミュニケーションです。